



そば打ちって楽しい!! ~高林そばフェスタ in 高林中~

地元名産のそばに親しもうと始まった高林そばフェスタ高林中。20回目の節目を迎えた今年も、1~3年生91人のほか、学区内の小学生も参加し、名人の手を借りながらそば打ちに挑戦しました。会場では、そば粉の混ぜ方や切り方など、上級生が優しくアドバイスする姿も。2年生の藤田隼飛さんは「そばが好きでよく食べます。そば打ちは1年ぶりで緊張しました」と笑顔で話してくれました。



1初めてそば打ちを体験する小学生を見守る中学生 2そば打ちに欠かせない道具の数々。幅の広い包丁は持っただけでも相当な重さ 310人を超える名人が横一列に並び光景は圧巻 4自分たちで打ったそばの味は格別! 5子どもたちが一生懸命作ったそばは敬老会の皆さんに振る舞われました



共に助け合って 防災グッズ作り ~大山地区合同避難訓練~

災害時に重要な、住民同士の助け合い「共助」。地域の共助を高めるため、大山小学校と大山地区コミュニティが、9月12日に共同で避難訓練を実施しました。サイレンが鳴ると、子どもたちは教室から一斉に避難。地域の住民と合わせて総勢900人以上が校庭に集まりました。

その後、体育館に場所を移して行われた防災グッズ作り。作業が難しい部分は共に助け合いながら、ごみ袋を使った雨がっぱなどを作っていました。



モ〜っと牛乳を飲んでね! ~牛乳の日イベント 地元産牛乳で乾杯~

9月1日、那須塩原駅西口駅前広場で開催された「なすしおばらマルシェ」の会場で、牛乳の日イベントが行われました。市長の音頭で地元産牛乳の乾杯を行うと、牛乳をおいしそうに飲み干す姿があちらこちらで見られました。また、牛乳の無料配布や地元高校生による牛乳を使った食品の試食も行われたほか、市地域おこし協力隊による地元産チーズを使用したチーズフォンデュが初めて販売され、多くの人が舌鼓を打ちました。



初秋の温泉郷の風物詩 ~塩原温泉まつり~

9月8日、塩原温泉郷で開催された恒例の塩原温泉まつり。この祭りは大正天皇の即位を祝って人形を乗せた山車を引いたのが始まりとされています。温泉街の5地区からそれぞれ自慢の山車が練り出すと、太鼓、笛、かねの祭囃子を響かせながら街中を練り歩きました。山間部特有の上り坂では、「ワッショイ! ワッショイ!」とみんなで声を合わせて山車を引っ張り、初秋の温泉郷は活気に包まれました。



1見事な山車で祭りを盛り上げる 2祭りを彩る女性陣 3太鼓の響宴では自慢の腕を披露 4市ブランドキャラクターのみるひいも山車飾りに 5力を合わせて「ワッショイ! ワッショイ!」



当時の雰囲気を感じて ~大正天皇御生誕140年記念コンサート~

大正天皇の誕生日である8月31日に、塩原もの語り館で大正天皇御生誕140年記念コンサートが開催されました。かつて塩原御用邸でご自身の誕生日を迎えられた際にも、室内管弦楽の演奏でお祝いをしました。当時をしのび、黒磯チェンバーアンサンブルの5人が11曲を披露し、観客約40人を魅了しました。友人に誘われて訪れた伊藤節子さんは「初めて生演奏を聴いた。素晴らしかった」と感激していました。



バンドにダンス アートって楽しい♪ ~アーティストだらけの夏祭り~

アートを活用して地域を盛り上げようと、「アーティストだらけの夏祭り」が8月25日、那珂川河畔公園にて開催。ジャズバンド演奏やチアダンスなど多彩な催しが来場者を楽しませました。

イベント内で、2020応援ソング「パプリカ」を踊り、動画を撮影する「エールなすしおばらパプリカプロジェクト」もスタート。次回は10月12日の午前9時40分から旧青木家那須別邸前で撮影します。



パプリカの詳細は↑